

海外スタートアップ協業推進プログラム”NTT Startup Challenge”、
規模を拡大し 2 年連続で開催
～東南アジアでのスタートアップ連携による新規事業創造をめざす～

発表のポイント：

- ◆ 2024 年より開始した海外におけるスタートアップ協業推進プログラム「NTT Startup Challenge」を、2025 年は参加会社を NTT グループ 8 社から 13 社に拡大して開催します
- ◆ 昨年は NTT グループとの協業に関心のある東南アジアのスタートアップ約 700 社からの応募があり、上位入賞社は複数のグループ会社との協業を推進。CVC から 1 社への出資を実施しました
- ◆ 本年もプログラムの一環として、2025 年 11 月 11 日にジャカルタにて NTT Startup Challenge Pitch Day として Pitch Contest・Matching Event 等を開催します

日本電信電話株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：島田明、以下「NTT」）は、NTT グループによるスタートアップ協業推進プログラム「NTT Startup Challenge」※1 を 2024 年に引き続き 2 年連続で開催します。プログラムの一環として、NTT グループとの協業に関心のあるスタートアップをアジア中から募り、2025 年 11 月 11 日にジャカルタにて NTT Startup Challenge Pitch Day として、Pitch Contest を開催します。

本プログラムには、昨年参画した NTT グループ 8 社※2 に加え、新たに NTT コムウェア、NTT アドバンステクノロジー、NTT テクノクロス、NTT プレシジョンメディシン、NTTVC が参画し、計 13 社※3 で共同開催します。また NTT グループ外からは、昨年に引き続き、東南アジア著名ベンチャーキャピタルである KK Fund や、早稲田大学 入山章栄教授が Keynote Speaker や Pitch Contest 審査員として本プログラムに参画します。

本プログラムを通じ NTT グループは、アジアをはじめとした海外スタートアップエコシステムとの協業、および新規事業創造を加速していきます。

1. 背景

NTT グループは、社会課題の解決を通じた新たな価値創造をめざしています。その実現に向け、社会課題をいち早く発見し解決にむけて取り組む多くのスタートアップと連携し、NTT グループのアセットを活用した協業を推進することで、様々な課題発見と迅速な課題解決を実現できると考えています。

特に、東南アジアは 11 か国で約 7 億人の人口を抱える※4 巨大マーケットであり、その経済発展は著しいものの、多くの社会課題を抱え、その解決をめざす多くのスタートアップが生まれています。それに伴い、日本企業にとっての東南アジアは、製造業の生産拠点からイノベーション

創出拠点へとその位置付けを変えつつあります。

このような中、NTT グループでは、昨年 NTT 初となるグループ共同での協業推進プログラム「NTT Startup Challenge」を開始し、協業や出資を通じ、新規事業を推進してきました。

昨今の東南アジアスタートアップエコシステムの更なる成熟と NTT グループ各社の東南アジアにおける旺盛な新規事業創造意欲をふまえ、プログラムをさらに充実させ、本年もスタートアップ協業推進プログラム"NTT Startup Challenge"を実施します。

2. スタートアップ協業推進プログラム”NTT Startup Challenge”

(1)概要

海外スタートアップエコシステムとの新規事業創造を目的とした協業推進プログラム

(2)実施内容

本プログラムの主催者である NTT グローバルビジネス部門を中心に、下記内容を実施。

1. 東南アジア著名 VC と連携した NTT グループ向け海外新規事業 Advisory Program の実施
2. レイターステージスタートアップ、現地企業、政府系機関等との商談会(パワーマッチング)を通じ NTT グループとの新規事業創造をめざす Partnership Day の開催
3. セクター・成長ステージ不問でスタートアップを募る Pitch Day の開催

(3)各社の役割

NTT：プログラムの企画・運営

NTT グループ各社：自社の注力領域・提供アセットにもとづいたスタートアップとの協業・新規事業開発推進

(4)2024 年との変更点

- ・参画会社に 5 社追加 (NTT コムウェア、NTT アドバンステクノロジー、NTT テクノクロス、NTT プレシジョンメディシン、NTTVVC)
- ・プログラム内容の拡充(Partnership Day)

3. NTT Startup Challenge Pitch Day について

(1)概要

NTT Startup Challenge Pitch Day は、NTT グループとの協業に関心のあるアジアのスタートアップを対象とした、ピッチコンテストおよびマッチングプログラムです。NTT グループの幅広い事業領域を活かし、スタートアップのセクターや成長フェーズをあえて限定せず、東南アジアを中心に(今年は韓国、台湾、香港も対象)広く応募を募ります。昨年の 700 社を上回る規模の応募を見込み、Finalist 10 社が Pitch Contest にてプレゼンテーションを実施し、入賞企業には、報奨金に加え、具体的な事業共創を見据えた NTT グループの各種アセット (CVC からの出資検討、ICT リソース、参加各社によるスタートアップソリューションの内部利用等) が提供されます。

(2)実施内容

対象社：NTT グループとの協業に関心のある東南アジアスタートアップ企業

ウェブサイト：<https://www.ntt-startupchallenge.com/>

Pitch Contest 日時：2025 年 11 月 11 日(火) 13:00 – 19:00 (インドネシア時間)

Pitch Contest 会場：SOEHANNA HALL (ジャカルタ、インドネシア)

一次審査員：NTT、NTT グループ各社

最終審査員：Kuan Hsu (General Partner of KK Fund)、早稲田大学 入山章栄教授、他

(3)2024 年との変更点

- ・参画会社拡大に伴う協業推進のための提供アセット(ICT リソース、スタートアップソリューションの内部利用等)の拡充
- ・参画 CVC 拡大に伴う資金調達機会の拡充
- ・対象国に韓国、台湾、香港を追加

4. 今後の展開

本プログラム参画各社が、NTT Startup Challenge を通じ、東南アジアにおける新規事業創造をめざします。また、日本展開に興味のあるスタートアップについては、本プログラム参加各社からの支援も検討します。

また今後は、本プログラムをアジアの他国やグローバルサウスまで拡大することを検討していきます。

5. エンドースコメント

○Alan Lai , Founder of ProfilePrint (NTT Startup Challenge 2024 1st Award)

ProfilePrint は、NTT Startup Challenge 2024 で優勝し、NTT グループと戦略的パートナーとして緊密に連携し、市場展開を進める事ができたことを光栄に感じています。これにより、日本市場への進出が加速しただけでなく、NTT グループ各社と協力して、より大きなグローバル市場にサービスを提供することが可能になりました。

○Kuan Hsu , General Partner of KK Fund

NTT Startup Challenge には2017年から関わっており、その進化を目の当たりにしてきたことは、私にとって名誉な事です。本プログラムは、アジア各地のスタートアップと NTT グループとの連携を促進する、先進的なプラットフォームへと成長し、NTT グループの豊富なリソース、ネットワーク、そして市場参入への機会を提供し、真のイノベーションを生み出す Win-Win のパートナーシップを実現しています。アジアのスタートアップの皆さまには、ぜひこの貴重な機会を活かし、NTT グループとともに成功を分かち合う活気あるエコシステムの一員となることを心からお勧めします。



※1 NTT グループ初、海外におけるスタートアップ協業推進プログラム"NTT Startup Challenge"を開始～東南アジアでのスタートアップ連携による新規事業創造をめざす～

<https://group.ntt.jp/newsrelease/2024/07/29/240729a.html>

※2 NTT 東日本、NTT 西日本グループ(NTT 西日本、NTT フィールドテクノ)、NTT ドコモ・グローバル、NTT コミュニケーションズ、NTT データ、NTT ドコモ・ベンチャーズ、NTT ファイナンス

※3 NTT 東日本、NTT 西日本グループ(NTT 西日本、NTT フィールドテクノ等)、NTT データ、NTT ドコモ・グローバル、NTT コミュニケーションズ、NTT コムウェア、NTT アドバンステクノロジー、NTT テクノクロス、NTT プレシジョンメディシン、NTT ドコモ・ベンチャーズ、NTT ファイナンス、NTTV

※4 出典：IMF (International Monetary Fund), 2025

Population (Millions of people) in Southeast Asia: 693.43M

■本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

日本電信電話株式会社

グローバルビジネス部門

Email: global-incubation@ntt.com

広報部門

Email: ntt-pr@ntt.com